

あなたの在宅生活をサポートします

ケアマネかがやき

第250号
令和4年1月発行

萩市指定居宅介護支援事業所
かがやき
TEL 24-4717

2022



～ お正月飾り ～



門松や鏡餅などのお正月飾りは、いつからいつまで飾るものなのでしょうか。地域によっても違うようです。

【飾る時期】

12月13日	正月事始め
12月25日	クリスマス
12月26日	
12月27日	
12月28日	末広がり
12月29日	二重苦
12月30日	
12月31日	一夜飾り

12月13日の正月事始め以降に準備を始め、大掃除を終えた後、年神様を迎える準備ができてから飾ります。クリスマスが過ぎた26日以降に飾るのが一般的です。

29日は「二重苦」、31日は「一夜飾りは年神様に失礼」との理由で避け、「末広がり」の8がつく28日に飾る人が多いようです。遅くても30日までに飾るのが良いようです。

【はずす時期】

関東と関西で違いますが、それには理由があるようです。



	関東	関西
門松 しめ飾り	1月7日	1月15日
鏡餅	1月11日	1月20日 (1月15日)



元々は松の内が1月15日、鏡開きが1月20日だった。



江戸時代、三代将軍の徳川家光が4月20日に亡くなり、月命日と鏡開きの日が重ならないように鏡開きを1月11日に変更。



年神様がいらっしゃる期間に鏡開きを行うのは失礼になるとの理由で、1月7日を飾り納めにするとの通達がある。



関東では情報が正確に伝わって7日に変更されたが、関西には伝わらず15日のままになった。



～お誕生日おめでとうございます～



★ お正月飾りの種類と意味 ★

お正月飾りは、年神様を迎え入れるためのものですが、それぞれに意味があるそうです。



★門松

門前などに立てられる飾りのことで、松飾りや飾り松とも呼ばれます。年神様が降りてこられる際の目印になります。



★しめ飾り

しめ飾りは神社のしめ縄と同じで、神聖な場所であることを示します。



★鏡餅

年神様へのお供え物。お迎えした年神様が宿る場所とされています。